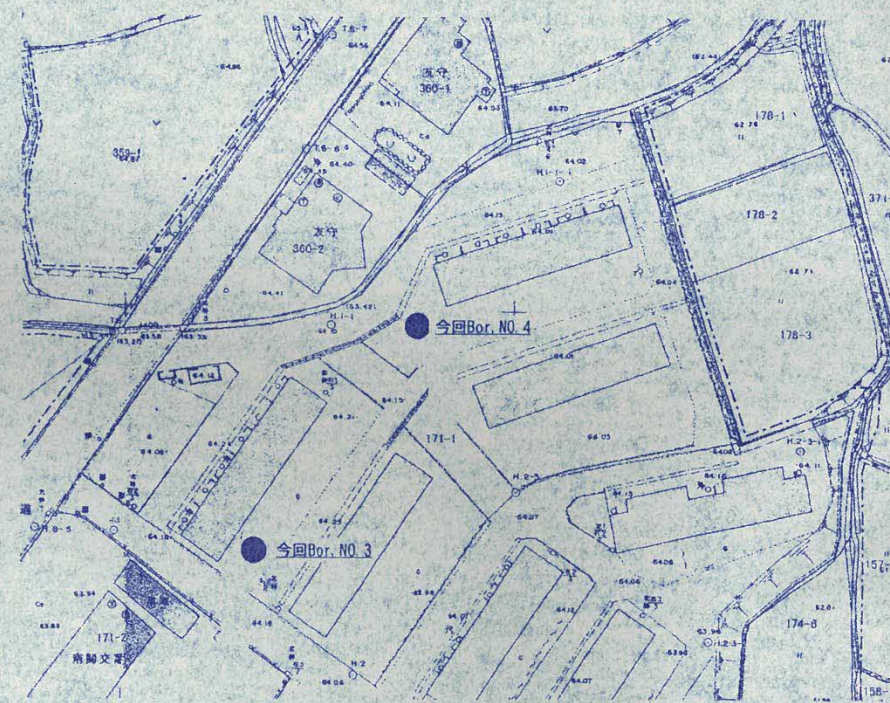




ボーリング柱状図

調査名 公営住宅大津山団地建替用地地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名 16住宅建設第2号

シートNo

ボーリング名	N0. 3	調査位置	熊本県玉名郡南関町大字関町地内	北緯
発注機関	主名郡南関町建設課	調査期間	平成16年11月1日～16年11月1日	東経
調査業者名	無大地質工業株式会社	主任技師	現代理人 調上好治	コア 調上好治
電 話	0958-365-5701	代理人	鑑定者	ハンマー
孔口標高	54.22m	方	北	落下用具
総掘進長	20.00m	度	0	ポンプ
		向	西	YBM GP-5型
		地盤勾配	水平	
		使用機種	エンジン ヤンマー NEAD-8型	

標準層深柱土色和相	記	標準貫入試験	原位置試験	試験採取	室内試験
尺高厚度状	質対対	深	深	深	深
区密稠		および結果	および結果	および結果	および結果
図分調度度	事	度	度	度	度
1	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
2	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
3	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
4	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
5	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
6	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
7	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
8	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
9	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
10	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
11	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
12	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
13	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
14	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
15	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
16	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
17	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
18	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
19	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20
20	粘土質砂	10.20	10.20	10.20	10.20

記

株式会社 前原設計事務所
管理建築士 一級建築士 大田昌雄

設計事務所

工事名称

大津山団地建替工事設計図(集会所)

縮尺

検印

設計

製図

設計日

図面NO.

図面名称

ボーリング柱状図1

前原

板橋

山

整理NO.

S-7

ボーリング柱状図

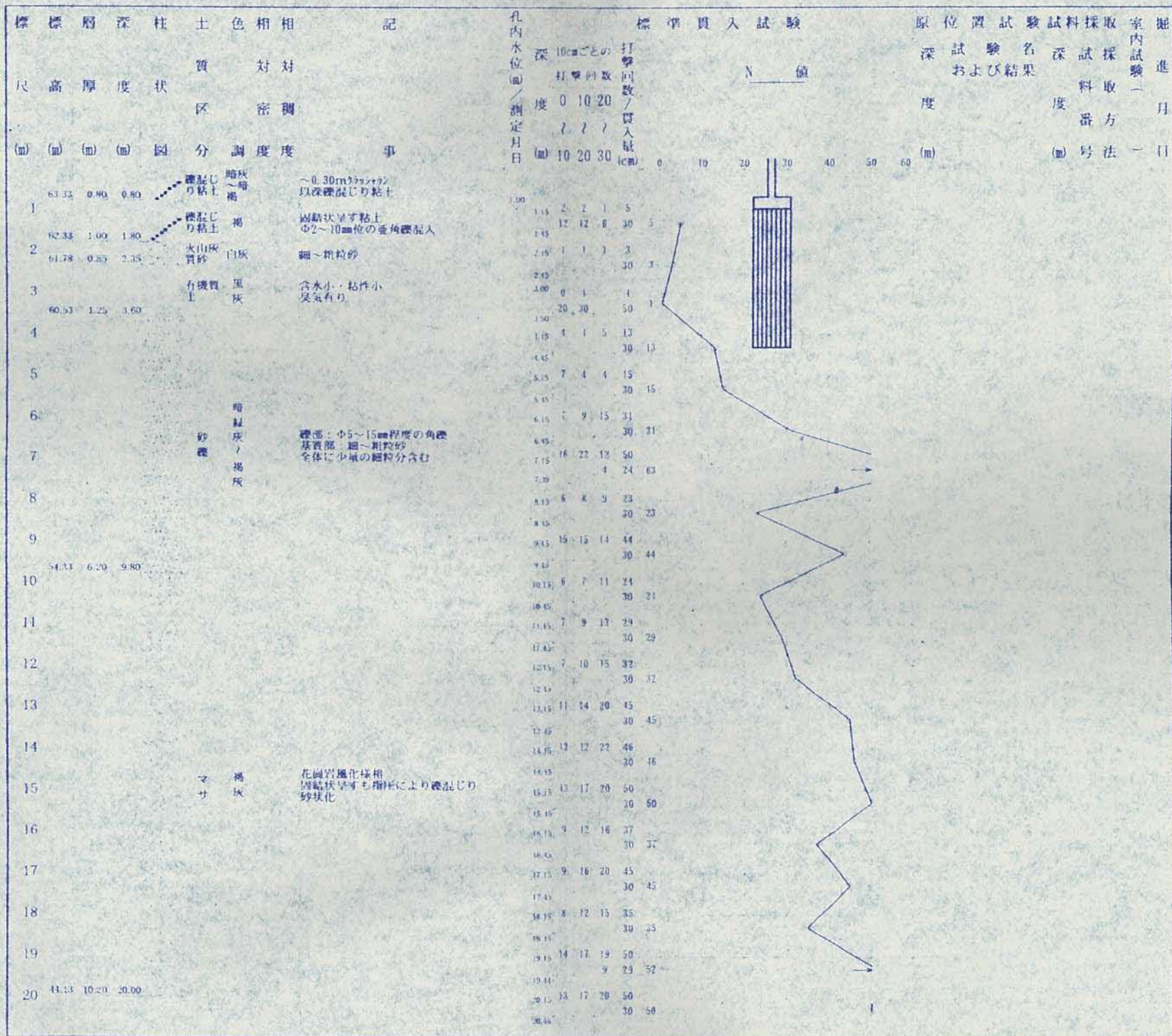
調査名 公営住宅大津山団地建替用地地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名 16住宅建設第2号

シートNo

ボーリング名	N0.4		調査位置		熊本県玉名郡南関町大字関町地内				北緯	
発注機関	玉名郡南関町建設課		調査期間		平成16年10月 日 ~ 16年10月 日				東経	
調査業者名	熊本地質工務株式会社 電話 (096-365-5701)		主任技師		現 場 人 淵上好治				ボーリング責任者 寸坂正彦	
孔口標高	64.13m	角	180°	方	北 0°	地盤勾配		コ ン 定 者 淵上好治		
総掘進長	20.00m	度	0°	向	西 180°	東 90°		ハンマー落下用具		
						使用機種		コーンブーリ		
						試錐機 YBM YSO-1H型		ポンプ YBM GP-5型		
						エンジン ヤンマー NEAD-8型				



株式会社 前原設計事務所

管理建築士 一級建築士大臣登録251838号 前原 博

工事名称

大津山団地建替工事

図面名称

ボーリング柱状図

ボーリング柱状図

調 査 名 南関町図書館新築工事地質調査委託

事業・工事名

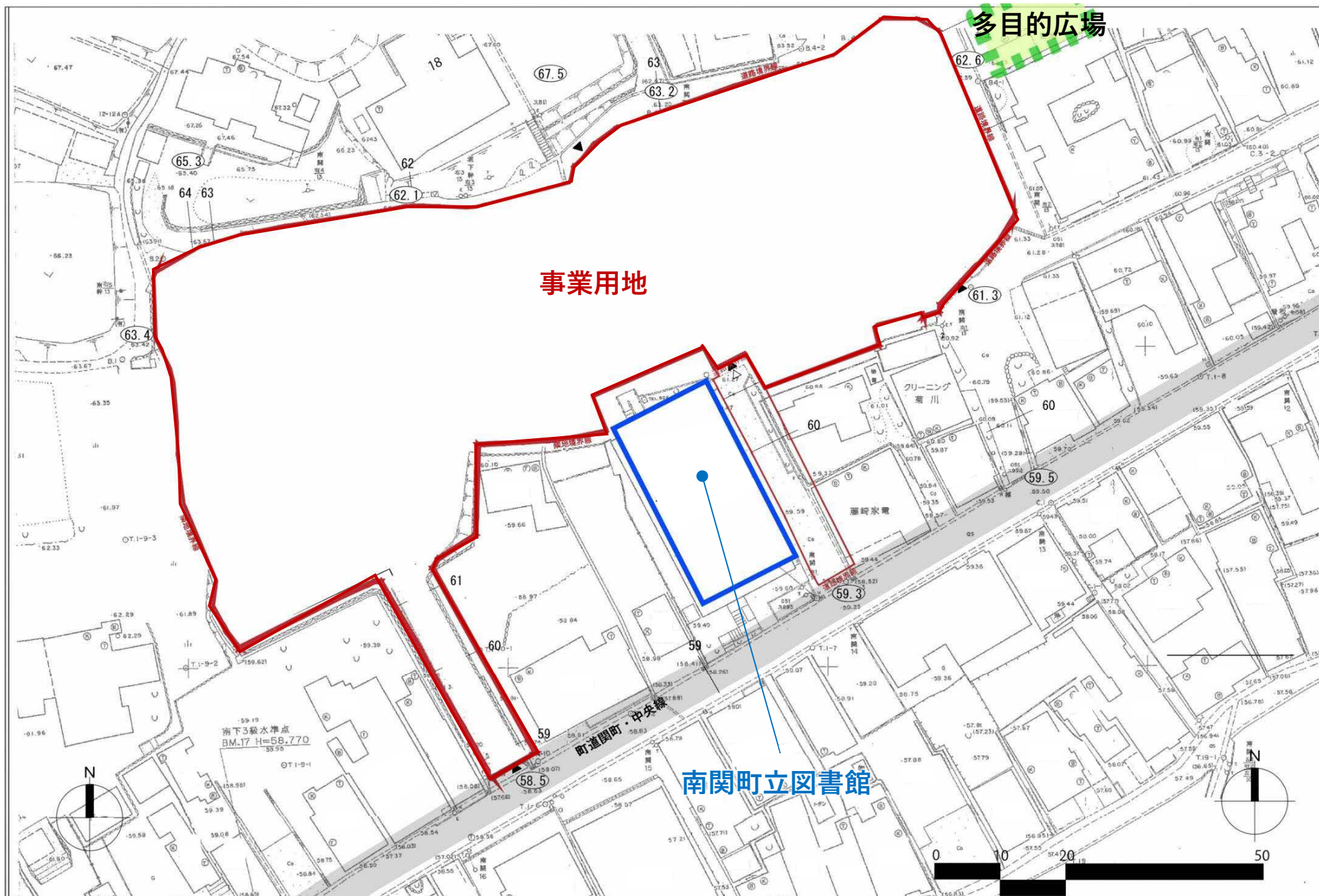
[illegible]

シートNo. _____

ボーリング名	N O , I B O R		調査位置		南 関 町 関 町 地 内					北 緯		33° 3′ 30.0″												
発注機関	南 関 町				調査期間		平成 6 年 7 月 27 日 ~ 6 年 8 月 10 日			東 経		130° 32′ 40.0″												
調査業者名	日 研 工 業 株 式 会 社 電話(096-380-7575)		主任技師		福 永 幸 彦		現 場 代 理 人		福 永 幸 彦		コ 鑑 定 者		山 下 進		ボーリング 責 任 者		松 原 忠 義							
孔口標高	+17.375m		角		180° 上 90° 下 0°		方		北 0° 270° 西 180° 南 東 90°		地盤 配 約 掘 90°		水平 0°		使用機種		試 錐 機		東 邦 D - 1 型		ハンマー 落 下 用 具		コーンブリ法	
総掘進長	15.36m		度												エンジン		ヤンマー NF - 90 型		ポンプ		GB - 3 B 型			

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位 (m)	標準貫入試験				原位置試験		試料採取 深	採取 方法	室内試験 (月)
											度	度	度	度	度	度			
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	(m)	深	10cmの 打撃回数	打撃同数 貫入量 (cm)	N 値	試験名 および結果	(m)	(m)	(月)	
1	16.08	1.28	1.28		埋土	黒褐色	軟らかい	中	Φ5cm以下の細泥じり土で1.1 ~1.28mに黄褐色のやや固結した 粘性土が分布	8/1 3.62	1.15	2	2	6					
2	15.03	1.07	2.35		凝灰質 砂質シルト	灰	軟らかい	中	1cm以下の細角礫混入 網群火山噴出物である火砕流堆積物 の二次堆積のもの		1.47	2	2	6					
3	14.38	0.65	3.00		粘土	淡青	軟らかい	中	比較的均質な粘性土である 含水少ない		2.15	1	2	4					
4					粘土	灰	中ぐ	中	1cm以下の角礫凡そ50%含有 雜質は黒曜石、花崗岩質、片岩質類 と多量にわたり含有、粘性土分布に ハラツキがみられる		2.50	5	6	16					
5	12.38	2.00	5.00		凝灰質	淡青	硬い	中	白灰色硬れ礫石や半風化のものは 1cm以下の細角状として分布		3.15	5	5	15					
6	11.63	0.55	5.55		凝灰質	灰	硬い	中			3.45	5	5	15					
7					凝灰質	灰	硬い	中	火山灰質土をホケット状に挟在 有機物混入 6.00掘削時のWL=(GL-3.02m)		4.15	5	5	15					
8	8.83	3.00	8.83		粘土	茶褐	中位	中			4.45	1	2	6					
9	8.48	0.35	8.80		粘土	黄褐	中位	中	粘性に富み硬い		5.15	1	2	6					
10	7.37	0.60	10.00		粘土	黄褐	中位	中	1cm以下の細礫が点在		5.45	2	3	10					
11	6.98	0.40	10.40		粘土	黄褐	中位	中	3cm以下の角~亜角状の片岩質礫 を主とする		6.15	2	3	10					
12	6.28	0.70	11.10		粘土	黄褐	中位	中	固結し軟弱状を呈する		6.45	4	5	12					
13					粘土	黄褐	中位	中	1cm以下の再砕小礫が主(50% 程度)		7.15	4	7	18					
14					粘土	黄褐	中位	中			7.45	4	7	18					
15	2.02	4.26	15.38		粘土	黄褐	中位	中	2cm内外の板状を呈した片岩類の 礫が主で風化粘土を挟む 緑色片岩の風化帯と想定される 下層に従い徐々に硬くなる		8.15	4	7	18					
16					粘土	黄褐	中位	中			8.45	6	12	32					
					粘土	黄褐	中位	中			9.15	6	12	32					
					粘土	黄褐	中位	中			9.45	9	10	12					
					粘土	黄褐	中位	中			10.15	9	10	12					
					粘土	黄褐	中位	中			10.45	9	10	12					
					粘土	黄褐	中位	中			11.15	9	10	12					
					粘土	黄褐	中位	中			11.45	8	9	13					
					粘土	黄褐	中位	中			12.15	8	9	13					
					粘土	黄褐	中位	中			12.45	8	8	16					
					粘土	黄褐	中位	中			13.15	8	8	16					
					粘土	黄褐	中位	中			13.45	9	13	19					
					粘土	黄褐	中位	中			14.15	9	13	19					
					粘土	黄褐	中位	中			14.45	12	21	17					
					粘土	黄褐	中位	中			15.10	12	21	17					
					粘土	黄褐	中位	中			15.38								

〔南関町立図書館建設時の地質調査結果〕



[南関町立図書館位置図]